

特別委員会活動報告

議会改革特別委員会

議会基本条例の検証中C評価であった条項について、A評価にするための改善策を協議した。特に各議員が各自で研究をし、個のスキルアップを図り、また議員研修を積極的に行うことにより、要点を掴めるようにし、政策提案や議員間討論を行えるようにしていくこととした。

議会のPRについては、小学校高学年向けの土岐市議会リーフレットを作成し、議場見学に来て頂いた時に活用することとした。また土岐市ホームページにも掲載することとした。そして小学校の夏休み期間に議場の親子見学を実施し、議会及び議員活動をより身近なものに感じて頂く様、今後教育委員会及び学校にご協力をお願いをして実施に向けていくこととした。

以前設置していた広報広聴特別委員会の再度設置を要望し、設置された場合には、子供用土岐市議会リーフレットの作成と夏休み親子議場見学の実施が出来るよう引き継いでいくこととした。

議会のICT化については、同種類のタブレットを各議員が持ち活用し、何らかの理由により議員が登庁出来ない時には、リモートでの委員会の実施が可能なのか。実施するのであれば条例改正も必要となるため、もう少し研究が必要であり、今回は具体的な方策を見出せませんでした。

議員のなり手不足解消については、現状無投票になっていないため、なり手不足の状況であるとは言えないが、若い人が立候補し易い環境整備の必要性や子育て世代の議員の報酬加算などを今期検討しました。

(令和4年度 議会改革特別委員会委員長 北谷峰二)

行財政改革特別委員会

土岐市において、出生率の低下が顕著で人口減少に拍車がかかっていることから、少子化対策を課題として子育て支援策、及び婚活支援策について次のとおり、研究を進めてまいりました。

1. 子育て支援についての支援策

- ・高校生までの医療費の無料化、小中学生の給食費の無料化の実施
- ・子育て支援パスポート交付（地域の店舗で買い物をする割引がきくパスポート交付）（ぎふっ子カードの拡大）
- ・明石市の行っている0歳児の見守り訪問「おむつ定期便」
- ・施設の整備、充実が重要（子ども園の推進、病後児保育の実施）

・産科病院の誘致

・効果のある支援策には重点的な予算の投入

・イクメン応援キャラバン（愛知県で実施）

・孫育て学校（愛知県のNPO法人が実施）

《課題》支援策の実施には市の財政事情を勘案する必要がある。

2. 婚活支援について支援策

- ・企業とタイアップして結婚予定の方に地域の店舗での買い物をする割引がきくパスポート交付
- ・マッチングアプリの有効活用

・岐阜県広域結婚相談事業ネットワーク（おみサポ）の結婚相談所が他市にはあるが土岐市は窓口で受け付けのみの業務となっており体制が弱い

・「おみサポ」が知られていない

・婚活パーティー実施団体への補助金がでているがルールを柔軟にすべきでは

《課題》土岐市の中におけるマッチングアプリは範囲が狭く難しい。

(令和4年度 行財政改革特別委員会委員長 和田悦子)